2016年春号 No.8



ホームページ http://minshu-kobe.jp/

編集・発行:民主こうべ政策議員団 〒650-8570神戸市中央区加納町6-5-1/TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

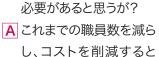
平成28年第1回定例市会(2月19日~6月28日)が開会され、2月議会が始まりました。平成28年度当初予算並 びに関連議案について、民主こうべ政策議員団を代表して、川原田弘子議員・平木ひろみ議員が市長・副市長に対し て代表質疑を、予算特別委員会では会派各議員が各局に対し質疑を行い、総括質疑を人見誠議員が、大井としひろ 議員が一般質問を行いました。

## 代表質疑

# 川原田弘子議員(垂水区)

## 1. 行財政改革2020について

目標にした2020ビジョ ンを実現するため、人口 減少や昭和のインフラの 老朽化という課題の下、 行財政改革も進めていく





いう行革のやりかただけではいけない。必要な投資は行 い、成長の果実を市民も企業も本市も受け取り、財源の 確保により健全性を維持できるように進めたい。

要望 敬老祝い金の見直しについては市民の声をしっかり聞 いてから条例提案へとつなげてもらいたい。

### 2. 客船・クルーズの活性化について

- 回コンテナ取扱個数が震災後から最大になったが、集荷の 一層の拡大と、基幹航路の開拓に挑戦を。一方、クルーズ 船についてはまだまだと感じる。今後のクルーズ船の誘 致施策と、せとうちクルーズの可能性は?
- A 来年3月にはクイーン・エリザベスも神戸港発着の瀬戸 内海クルーズを始めると聞くが、毎年行われるマイアミで の最大のクルーズ・コンベンションに参加して誘致活動 を行うほか、欧州の船社にも直接訪問する。身近なせとう ちクルーズを企画したいと思う。

#### 3. 空家対策について

- ○「神戸市空家等対策計画(案)」が提案されているが、資 産価値のある空家をどのように活かしていくのか?また、 近隣の住民にも迷惑を及ぼす、「特定空家」の選定や、取 り壊しなど、どのように対処するのか?
- |A|| すまいるネットに「空き家活用相談窓口」を作り、「空き家 の専門相談員」を配置、更に、不動産事業者や建築士事

務所の「支援事業者」の連携体制を整えた。住宅都市局 に専門の部長・係を新設し、特定空き家の通報や相談の 窓口である区役所と連携させる。

# 平木ひろみ議員(中央区)

# 1. ITを活用したスタートアップの集積と 成長支援について

- Q どのように他都市と差 別化して、国内外の起 業家から活動拠点とし て「選ばれるまち」として 展開するのか?
- A スタートアップオフィス 事業に対するアドバイ スを受ける民間人材を 登用する。神戸の地域



社会やビジネスと繋がりを深め広げたい。

## 2. 多文化共生社会の推進について

- 神戸市として生活日本語から学習日本語習得まで繋げ るプログラムを体系的に整え、学ぶ機会を均等に提供 し、子供の成長を通して家族が地域で落ち着いた生活 ができるように支援していくべきではないか?
- A こども多文化共生サポーターや、支援ボランティアを派 遣している。中学生の進学指導も実施している。
- 要望「やさしい日本語」での表記の工夫も必要。

## 3. 神戸市外国語大学のあり方について

- いてきた誇るべき特色がある。年齢や立場に関係なく誰 もが通学できる多様性のある体制づくりに取り組み、発 信していくべきではないか?
- A 知る人ぞ知るという面があり、その存在を認知してもら う努力をするべきである。体質を改善し、外に開かれた 大学づくり、大学の存在を発信する努力が必要である。

神戸市議会ニュース2016春号.indd 1 16/04/01 17:18